

3. 勉強する時間帯を制限する

勉強して良い時間と勉強してはいけない時間をだいたい決めておきましょう。

「何時から何時まで勉強する」とはっきり決めると急な予定が入った時に対応できませんし、子供の気分がのらないことも多いです。むしろ「この時間帯は勉強してはいけない」と決めて、いつ勉強するかは子供自身がある程度選べるようにするのがおすすめです。

「いつ勉強しても良い」というように全く制限がないと、「いつでもできるのだから今やらなくても大丈夫」という論理でどんどん後回しにされがち。

我が家では、「昼食の時間と夕食後から寝るまでの時間は勉強してはいけない」がルール。このルールだと、子供の勉強のために親が食事の時間をコントロールする必要がなくなり楽です。子供も、夕方までにはやらなくてはいけないとわかっているので自分で決めてやってくれるようになりました。

大事なのは、「たとえ決められた量の宿題ができなくてもなんとかなる」というおおらかな気持ちです。

親が神経質になって厳しくし過ぎると、よけいに勉強嫌いになる可能性があるので気をつけましょう。